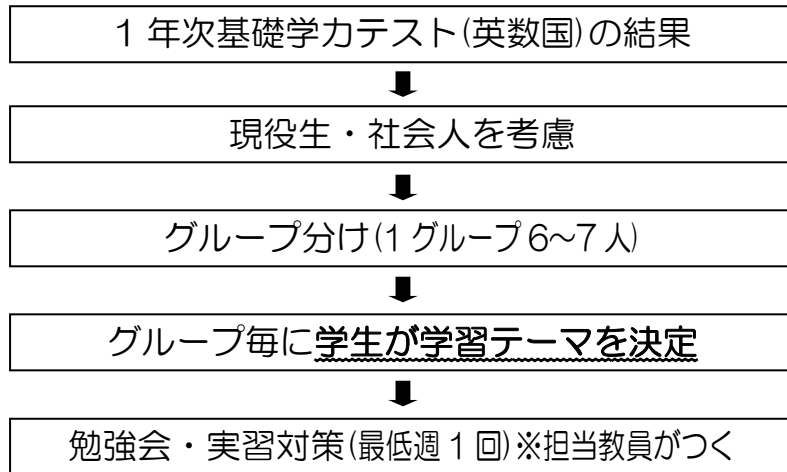


阪奈中央リハビリテーション専門学校は独自の教育システムでゴールへ導きます！

■理学療法学科

《サークルワーク》

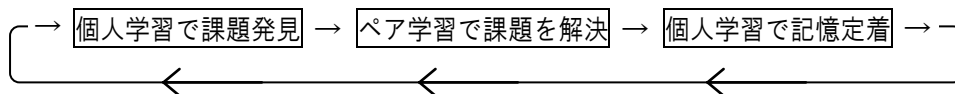


○目的

- 1) 学生に主体性を持たせることで自立学習を根付かせると共に、全員の学力を底上げする。
- 2) お互いの長所・短所を指摘しあうことで、客観的に自分の能力を把握できるので、学習ポイントが明確になる。
- 3) クラスメイト・教員との交流機会を定期的に設けることで個々の悩みを共有し、精神的な負担を軽減する。

《国家試験対策》

1～2年生ではサークルワークを中心に学習し、3年生になると前期はグループ学習と個人学習、後期はペア学習と個人学習の併用。ペアは必ず成績上位者と下位者で組み、上位者は教えることで記憶の定着を図り、下位者は認知を深めます。



■作業療法学科

《基礎学力向上講座》

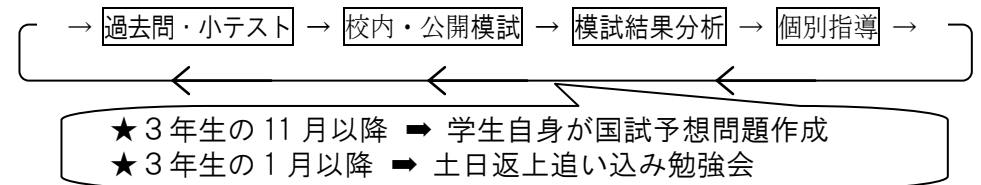
○目的

- 1) 作業療法士をめざす上で絶対欠かすことのできない「生理学」「解剖学」「運動学」の基礎を学び、1年生での学力不振者を防ぐ。
- 2) 一方的な講義ではなく、グループ毎に課題に取り組むので、受身ではなく能動的な学習により自立学習を構築する。
- 3) グループ学習によりコミュニケーション力と協調性を身につける。

○科目 高校「生物」「物理」「化学」

○実施 1年次 毎週1回90分

《国家試験対策》 ※2年生より国試対策委員選出



■両学科共通

《フォローアップ制度》卒業後、万一国家試験に不合格でも無料でバックアップ。だから、全卒業生の資格取得率は **98.8%**！

《文章読解・作成能力検定合格講座》

理学療法士・作業療法士を目指す上ですべての学習に欠かせない国語力を身につけるため、1年生全員が日本漢字能力検定協会の文章検4級合格を目指すための講座を開講。それによって思考力・判断力・表現力を高め、今後の学習に活かすとともに、医療人として必要なコミュニケーション力を高めることが目標です。